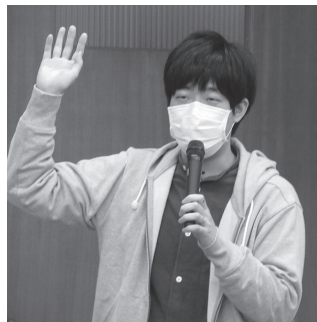


町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

フレイル予防には社会とのつながりが大切

▼第6回おしどり学園



▲フレイルのチェックポイントを確認していく小原さん

11月18日、第6回おしどり学園を開きました。

今回は、『フレイル』とはなにか？地域でできるフレイル予防策』と題して、鳥取大学医学部地域医療学講座・日野病院内科医師の小原巨顕さんが講演を行いました。

「フレイル」とは、加齢により心身が老い衰えた状態のことを言い、進行すると要介護状態になります。そうならないよう、小原さんは地域でできるフレイル予防対策を話しました。

『体力・気力の低下』『認知

能力の低下』『交流の場がない』

『収入や家庭の問題』といった、

さまざまな要因が重なってフ

レイルになってしまいます。

『社会とのつながり』を失うこ

とがフレイルの最初の入り口

です』と、小原さんは人や地

域とのつながりが大切である

ことを強調しました。

そして、フレイルのチェック

ポイントとして、筋力、栄養

のバランス、社会参加ができ

ているかを自分でチェックし、

運動、食事、こころ、社会の

とのつながりを、学園生と

もに確認していきました。

学園生は、フレイル予防を

一つ一つ確認しながら予防策

を習得できた講演会となりま

した。おしどり学園に参加す

ることも「社会参加」のひと

つです。町公民館では、皆さ

まの参加をお待ちしています。

次回おしどり学園のご案内

日時 1月20日(金) 午前9時30分/場所 町公民館講堂

内容 講演 「ご存じですか？行政相談委員

講師 総務省鳥取行政監視行政相談センター

主任行政相談官 大崎 剛さん

【問合せ・申込み】町公民館(74-0212)

地域の子どもは地域で見守り育てよう

～「冬休みの生活について」日野町青少年育成会からのお願い～

もうすぐ冬休みです。お年玉をもらい、子どもたちがお金を使う機会も増え、日常とは違う解放感が広がります。子どもたちを安全に健やかに育てるため、地域の皆さん自らあいさつをしたり、手本になる行動を示したりして、どの子も我が子と同じように接し、地域で見守り育てましょう！

町内の学校の冬休み期間

小学校 12月24日(土)～1月9日(月) / 中学校 12月24日(土)～1月5日(木)

日野高校 12月20日(火)～1月9日(月)

■『凡事徹底』

「あいさつをする」「返事をする」「履き物をそろえる」…どこでも当たり前のことを徹底しましょう。

■『家庭で育む「生きる力」』

家族のきずなを深めましょう…温かい言葉で心が元気！

早寝・早起き・朝ごはん…規則正しい生活で体が元気！

■『いつでも、どこでも地域の子どもに目を』

・「褒める」と「叱る」を上手に使いましょう ・地域の子どもは地域で育てましょう

・ルール違反に見て見ぬ振りをせず、迷わず注意をしてください

■毎月第3日曜日は「家庭の日」

温かい雰囲気の中で、家族の対話を図りましょう。

～青少年の心を育てるキャンペーン「大人が変われば子どもも変わる」県民運動実施中！～

あの子もこの子も地域の宝 ひと声かけて育てよう

着用は
7年生から!

日野学園の 新制服が決まりました

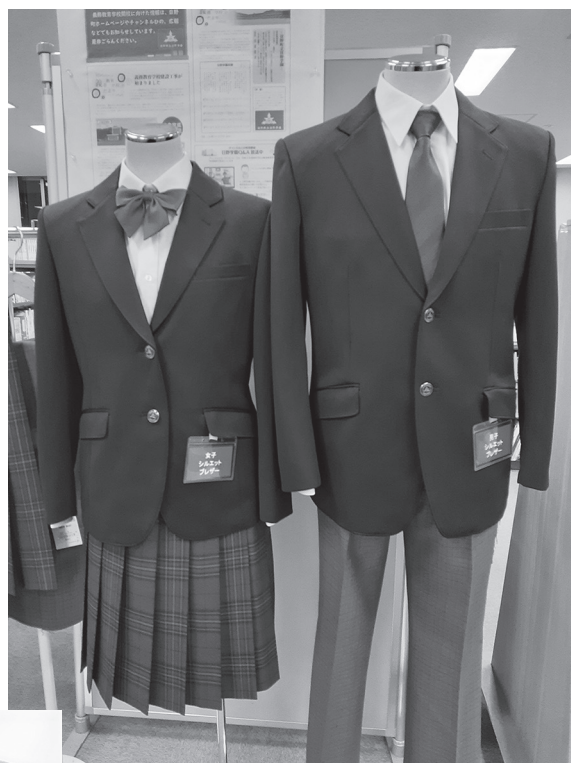
義務教育
学校
だより

令和5年4月の義務教育学校「日野学園」の開校に向けて着々と準備が進められています。広報ひの9月号では、これまでに決定した教育目標や校訓、校歌や校章などについて紹介しました。今回は、新制服について紹介します。

ブレザーは、紺をベースとした軽くて丈夫なユニット素材を用いています。スラックス、スカートにはスクールカラーのエンジ色を施しています。男女兼用タイプのブレザーや、女子用スラックスも準備しています。兼用タイプのブレザーは、ボタンの取り付けを変えることができる作りになっており、前合わせの上下を変更することができます。ご家庭の洗濯機で洗えるだけでなく、速乾力も優れています。

また、ブレザーの袖口には反射材が施されており、安全面も配慮しています。タイにもエンジ色を採用し、スクールカラーを強調しています。樹脂製のボタンには校名と開校年、校章がデザインされ、ボタンベースにもエンジ色が使われ、中央の校章をより一層引き立てています。

タイ、ボタン、スカート・スラックスと、調和とバランスの取れたスクールカラーの施しにより、日野学園独特の制服が完成しました。



女子シルエットブレザー



男子シルエットブレザー

【ボタンに施された校章】
日野学園の校章原作者は、
小谷裕子さん(日南町)です。



※校舎はイメージです。

保護者の皆さんからいただいたアンケートからの意見も生かしながら、色や素材、着心地や機能性、安全面や価格など、さまざまな視点から検討が繰り返され完成した日野学園の制服。多くの皆さんのたくさんの思いが詰まった制服です。11月の町内各所でのお披露目を終え、令和5年4月の開校を待ちわびています。